



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

新人大会 全力を尽くしました！

9月28日(土)、9月29日(日)の2日間、大河原地区新人大会が開催されました。今年度から、新人大会も中総体同様に「大河原地区」での開催となりました。そのため、男子卓球個人戦トーナメントは135名、女子卓球個人戦トーナメントは87名、男子ソフトテニストーナメントは57ペア、女子ソフトテニストーナメントは74ペアが参加しての戦いとなりました。結果は以下のように、残念ながら県大会出場とまではいきませんでした。しかし、今大会で初勝利をした生徒や今現在の自分たちの力を確認することができた生徒、来年度の中総体へ向けての新たな課題と目標が見えた生徒など、収穫の大きな大会となりました。今大会の経験を糧に、更なる成長を期待しています。お忙しい中、たくさんの応援、ありがとうございました。

【試合結果】

卓球男子 個人戦

高橋 優輔(2年) 5回戦敗退
*ベスト16

市川 優悟(1年) 3回戦敗退
日野 玲隼(1年) 4回戦敗退

卓球女子 個人戦

岡崎つばめ(1年) 4回戦敗退
*ベスト16

ソフトテニス男子 個人戦
佐野鈴之助(2年) 2回戦敗退
(オープン参加)

ソフトテニス女子 個人戦

高橋 なな(1年)
松川 真心(1年) 2回戦敗退



町民体育大会 楽しく交流！

9月29日(日)に第52回町民体育大会が開催されました。3年生の浅倉隼斗君の「私たち七ヶ宿町民は、地域の人たちと協力し、助け合い、全力で楽しむことをここに誓います。」と言う、さわやかな選手宣誓から大会が始まりました。中学生は、徒競走、うきうき・わくわくりレー、七ヶ宿音頭に参加した他に、連絡記録係としても活躍しました。保育所の幼児、小学生、中学生、高校生、地域の方が一緒になって参加する体育行事は、他の地域ではあまり見られなくなってきております。七ヶ宿町ならではの、多くの町民が交流できる行事を今後も大切にしていきたいと感じました。



校内ソフトボール大会 開催！

10月1日(火)に校内ソフトボール大会を開催しました。小規模校ならではの悩みで、各学年の体育の授業中に団体競技の試合を実施することができません。今回行ったソフトボールも試合をするためには18人が必要となります。そこで、全校生徒と教職員を合わせて、校内ソフトボール大会を行うことにしました。体力の差や安全面も考慮して、今回は柔らかく飛びにくいボールを使用したり、ティーバッティングで打つところから始めたりする変則ルールで試合を行いました。先輩が後輩にアドバイスをする場面や先生方の華麗なグラブさばきも見られ、試合も盛り上がりました。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

第1学期 終了！ そして第2学期 スタート！

10月11日(金)に第1学期終業式、5日間の秋季休業日をはさんで10月17日(木)に第2学期始業式を行いました。発表児童は、1学期に努力したことや反省をもとに、2学期の目標を決めていました。教職員一同、子供たちをしっかりと支え、今後の更なる飛躍につながるよう努力して参ります。

さて、子供が「分からない。」と言ったとき、保護者の皆様はどうされていますか？ 教える、一緒に考える、ヒントを与える、詳しい人を教える、調べ方を伝える・・・様々な対応の仕方が考えられます。どうするのが最もよいという明確な答えはありませんが、子供が困らないようにはしたいと日々考えています。

現代を代表する女優 石原さとみさんは、分からないことがあると「分からない。」とはっきり伝え、分からない部分を埋めようと人に尋ねたのだそうです。一見当たり前のように感じますが、それを繰り返した結果、周りを広く見ること(俯瞰すること)と自分自身を客観視することにつながったのだそうです。その要因として、自分にとって「分からない」ことがあまりに多いことの素直な自覚と、それを即座に好奇心へ転換させていく勇気があったからと述べています。結果として、謙虚さを持ちながら、役になり切るために考え、尋ね、見事な演技へとつながったことがうかがえます。その努力の過程には、教えるを乞う人への尊敬の念も生まれたとのこと。

「分からない。」という子供からよく聞く言葉ですが、人の成長過程では、とても大切な要素を含んでいる言葉なのだなと感じます。



10/11(金) 第1学期終業式発表児童



10/17(木) 第2学期始業式発表児童

実りの秋を実感！

9月24日(火)に源流米ネットワークの皆様の御協力をいただき、4～6年生の稲刈り体験を実施しました。5月に田植え体験をしたときの稲の収穫です。前日までの雨の影響で、足場が悪い状態でしたが、腰を落としてたくさんの稲を刈り取りました。また、刈った稲を束ねて干す作業も行いました。子供たちはこつをつかみ始めるとどんどんと作業を進めることができました。子供たちのために貴重な機会を提供いただきありがとうございました。



頑張りました。町民体育大会

9月29日(日)に町民体育大会が開催されました。子供たちは練習の成果を発表しようと張り切って臨みました。たくさんの方にお褒めの言葉をもらったのが、返事と挨拶です。徒競走のスタート時に、自分の名前をアナウンスされると、さっと腕を上げ、大きく響く声で「はいっ！」と返事をする姿が見られました。子供たちの自信の表れだと感じました。「勇猛果敢」に演技に取り組む姿も、とても良かったと感じています。

